

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 7-4-1	事務事業名 平和に関する学習・啓発活動事業	所管部課 生活文化スポーツ部 協働コミュニティ課
----------------	--------------------------	-----------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	平和に関する情報収集・提供、各種行事の開催等により、市民の平和の意義の普及及び平和意識の高揚を図り、もって市民の豊かで平和な生活の維持向上を実現することを目的とする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要:補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 平和推進に関する条例及び「非核・平和都市宣言」(平成14年1月21日)に基づき、市民団体との協働により事業を実施している。 【事業内容・実施方法等】 ①西東京市平和の日事業:西東京市平和の日である4月12日を記念し、式典・イベントを実施、②非核・平和パネル展:市民会館の常設展示に加え、平和に関する資料等を田無庁舎で特別展示、③広島平和の旅:市民が被爆地広島を訪問し、平和記念式典に参列し、平和の大切さ等について学ぶ、④夏休み平和学習会:③の参加者による学習報告会とともに、平和について考える契機となる映画を鑑賞する、⑤ピースウォーク:平和や戦争の関連施設を訪問し、戦争について考える、⑥非核・平和映画会:著名人を講師に招き、平和や戦争について学習する講演を実施 (予算事業名:02.01.11.09 平和関係事業費)	
事業開始時期	合併前	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (市民団体との協働)

項目	単位	25年度	26年度	27年度	28年度
事業費(A)		1,212	1,049	1,189	1,278
財源内訳	千円				
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債					
その他 ()					
一般財源		1,212	1,049	1,189	1,278
所要人員(B)	人	1.00	1.00	1.00	1.00
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	7,936	8,211	7,936	8,299
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	9,148	9,260	9,125	9,577
単位当たりコスト					
(E)=(D)/ (平和事業実施数)	千円	1,525	1,543	1,304	

活動等指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度
① 平和事業実施数	実績値 回	6	6	7	
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 ①平和事業実施数:事業概要①～⑥の事業実施総数 平成27年度は、戦後70周年という節目の年であったため、当市の戦争の歴史を後世に伝えるためのDVDを制作する事業を実施					
成果指標	単位	25年度	26年度	27年度	28年度
一次 事業参加数	目標値 人	900	1,000	1,100	1,200
	実績値 人	892	916	1,644	
二次	目標値				
	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 事業参加者は、協働している市民団体ときめ細やかに協議を重ねながら、事業内容を精査していることもあり、増傾向にある。 平成27年度は、平和のパネル展を田無庁舎から商業施設ASTAに移して実施したところ、見学者が著しく増加した。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	アンケート結果では、「若い世代の参加」「戦争体験を語り継ぐことの大切さ」「平和事業の継続」等を望む声が多い。(各事業実施時の参加者アンケート結果)	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	他市もパネル展や映画会等の各種事業を実施しているが、予算規模や事業数から、本市は26市の中で上位の水準と考える。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	代替・類似サービスはない。

【一次評価】

検証項目		ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	戦争体験者や戦争体験を次世代に語り継ぐ身近な存在も減少しており、平和意識の高揚と豊かで平和な生活の維持向上は、行政が推進すべき責務といえる。 平和意識の高揚を目的に毎年実施している「平和パネル展」については、例年、田無庁舎で実施していたが、多くの市民に知ってもらうため、平成27年度は商業施設ASTAで開催したところ、著しい効果が得られた。 平成27年度に制作した本市の戦争の歴史を後世に伝えるためのDVD映像作品を学校現場で活用する中で、戦争についての知識の伝承を呼び掛けていくとともに、若い世代へ平和の大切さを伝えていくためのPR等の工夫をしながら、今後とも平和に関する学習・啓発を推進していく。
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	3	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目		ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充	平和に関する情報提供や各種行事の実施により、市民の平和に対する意義の普及及び平和意識の高揚を図ることで、市民の豊かで平和な生活の維持向上を実現することは、行政にとって必要な事業である。 「平和パネル展」については、商業施設ASTAでの開催、更に本市の戦争の歴史を後世に伝えるためのDVD映像作品を学校現場で活用するなど、効果向上のための様々な取り組みは高く評価できる。 今後は、戦争体験者や戦争体験を次世代に語り継ぐ身近な存在も減少する中、若い世代へ平和の大切さを伝えていくためのPR等に加え、SNSの活用やワークショップなどによる企画段階からの若い世代を引き入れるための工夫に努められたい。
	事業の必要性	2	<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施	
	事業主体の妥当性	2	<input type="checkbox"/> 改善・見直し	
B	直接のサービスの相手方	3	<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
	事業内容等の適切さ	2	<input type="checkbox"/> 休止	
	受益者負担の適切さ	3	<input type="checkbox"/> 廃止	
C	市民ニーズの把握	2	<input type="checkbox"/> 廃止	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【外部評価】

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--